

**永年勤続団員ほか表彰** (敬称略)

- ◎県消防協会功労章表彰・精勤章表彰(15年)および町勤続章表彰(15年)  
峯岸藤喜(団長)
- ◎県消防協会永年勤続功労章表彰・精勤章表彰(15年)および町勤続章表彰(15年)  
長谷川哲哉(1分団長)
- ◎県消防協会永年勤続功労章表彰  
清水悦司(2分団長)
- ◎県消防協会精勤章表彰(15年)および町勤続章表彰(15年)  
中野樹人(1-3団員)
- ◎県消防協会精績章表彰・精勤章表彰(10年)および町勤続章表彰(10年)  
新井大雄(2-3部長) 田村悠一(1-1団員)  
浅香亮之(2-1団員) 田村 勝(2-2団員)  
岡部浩一(2-3団員) 笠原 剛(2-3団員)
- ◎県消防協会精勤章表彰(5年)  
黒澤 翔(1-1団員) 石井智大(1-2団員)  
中嶋慧二郎(2-1団員) 蛭田卓磨(2-1団員)  
市川峰雄(2-2団員) 山田幸慶(2-2団員)  
田島慎也(2-3団員)



表彰された皆さん



来賓の皆さん

# 新春に備えと連携を誓う

## 出初式



甘楽町消防団(交通指導隊含む)と甘楽分署の出初式が1月9日に役場前庭で行われました。

昨年と同様に、新型コロナウイルス感染症対策として規模を縮小し実施されましたが、歴史と伝統ある町消防団の礼式にのっとりた節度ある行動を示し、地域を守る意識を一層高めました。

問い合わせ 総務課庶務係 ☎74-3131

### 災害に強いまちづくり



甘楽分署  
管理係長兼第2小隊長  
新井章彦さん

今年度から、私が生まれ育った地元である、甘楽分署に配属になりました。「地元」の強みを最大限に生かして防災、救急医療の提供に全力を注ぎます。また、精悦ぞろいの甘楽町消防団とも、今まで以上に連携を強化し、災害に強いまちづくりに尽力します。

### 富岡消防署甘楽分署

甘楽分署では、火災発生や救急要請に対応するため、消火活動技術の向上および救急救命行為の高度化を目指し、日々訓練を重ねています。

甘楽町内の119番通報は、たかさき消防共同指令センターで受信しています。生命の危険が推測される救急要請の場合(脳疾患・心疾患・交通外傷など)には、状況により甘楽分署の救急隊のほか、消防本部の指揮隊、富岡消防署の消防隊が同時出動しています。現場で出動隊が連携活動を実施することにより、傷病者を早期に適切な病院へ搬送することができます。

町民の皆さんの救命を第一に考え、指令センターや出動隊の判断により、必要に応じてドクターヘリの要請を行い、早期に医療行為が受けられます。



梯上注水訓練を行う分署員

### 安全・安心のため



甘楽町消防団  
団長 峯岸藤喜さん(自営業)

近年、災害が激甚化の傾向にあり、今まで経験したことのない大規模災害が全国各地で多発しています。そして消防団は地域防災の要として、今まで以上にその役割が重要になっていることを実感しています。社会情勢、少子高齢化、人口減少による団員不足などさまざまな課題があるのも事実です。このような課題解決に取り組み、町民の安全と安心のため、団員一同、日々精進してまいります。

### 甘楽町消防団

地域の皆さんの「生命、身体、財産を守る」ため全力で活動する消防団。

町民の安全と安心を確保し、地域の期待に応えるべくさらなる努力を誓う消防団は、町の誇りです。



姿勢服装検閲



# 消防団員募集中！



## 現役消防団員の声

入団して感じたことや新しい仲間に向けてのメッセージ



### 消防団員は地域防災の要 あなたが必要です

私たちは生活をしながら、さまざまな状況で消防団活動をしています。活動は自分のできる範囲でかまいません。地元の消防団員から勧誘があったときは、こころよい返事をお待ちしています。あなたも仲間に入り、ともに地域を守りましょう！



第2分団第3部  
牧田直之 さん(会社員)

本年度より入団し、少しずつですが、防災に関わる貴重な体験ができました。活動を通して新しい方とのつながりも感じています。地域の安全と安心のため、経験を重ねて活動していきたいと思えます。



第2分団第2部  
木田真澄 さん(自営業)

消防団の活動で災害現場を目の当たりにして、自分自身の防災意識が大きく向上しました。災害はいつ誰に降りかかるかわかりません。地域や周りの人を守りたいと思う方の入団をお待ちしています。



第2分団第1部  
柳澤桂太 さん(フリーター)

日常とは違う経験や顔ぶれに出会い、さまざまな交流ができる点が魅力だと感じます。現在コロナ禍で集まる機会は減りましたが、それでも前と変わらぬつながりで活動を行っています。ぜひ消防団と一緒に頑張りましょう。



### わが町の消防団

第1分団長  
長谷川哲哉 さん  
(自営業)

伝統ある消防団「自分たちの町は自分たちで守る」の精神で諸先輩方が築き上げてきた甘楽町の安全・安心を守るため、予防消防や訓練に努め、地域の方々と協力・連帯して活動しています。あなたもぜひ一緒に甘楽町消防団で活動してみませんか。仲間になりましょう。



第1分団第3部  
浅香尚昭 さん(会社員)

消防団に入団し、今まで持ち得なかった知識を、体験を通じて学ぶことができました。入団の前は不安もありましたが、経験豊富な先輩方の指導のもと、安心して活動に取り組んでいます。ぜひ皆さんも活動に参加しませんか。



第1分団第2部  
吉田斉弘 さん(農業)

近年日本各地で自然災害による甚大な被害が発生しており甘楽町も例外ではなく、消防団の必要性をさらに感じています。火災だけではなく、そのような災害から大切な家族や知人を守るために私たちは活動しています。



第1分団第1部  
山田篤典 さん(会社員)

消防団の活動は大変なものだと思われていますが、それ以上に色々な体験や交流、人とのつながりができます。活動を通じて火災に対する知識を付けることもできますので、地域を守るために一緒に消防団で頑張ってみませんか。

### 住民の安全を守る 交通指導隊

交通指導隊は、10人で構成される少数精鋭の部隊です。消防団組織の一翼を担い、災害などの際には、事故防止のため交通整理にあたっています。通常時は警察、安全協会などと連携しながら交通秩序の保持と交通事故防止、住民の安全を守るために幅広く活動しています。



甘楽町交通指導隊  
隊員 黒澤仕夫 さん(無職)

交通指導隊は、街頭指導をはじめ、さまざまな活動を行っています。また、消防団員の方々と連携を図って交通誘導しています。広報車で町内巡回時に見受けられる「見せかけの一時停止は、事故の元」です。安全安心な町を目指し、皆さまのご協力をお願いします。



### ラッパ隊

ラッパの音で伝達が行われていた時代の伝統を守り受け継ぎ、式典では重要な役割を担っています。



ラッパ長  
古舘智也 さん(地方公務員)

各部から選出された団員と、経験豊富な機能別団員で構成されています。ほとんどの人が最初は初心者ですが、丁寧に教えてもらえるので不安な人も安心してください。皆さんと一緒に活動することを心待ちにしています。

